

9. 市政運営への参画状況と関心

(1) 市政への参画経験

問47. あなたは、以下のような機会を通じて市政に参画したことがありますか。以下の①～③の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

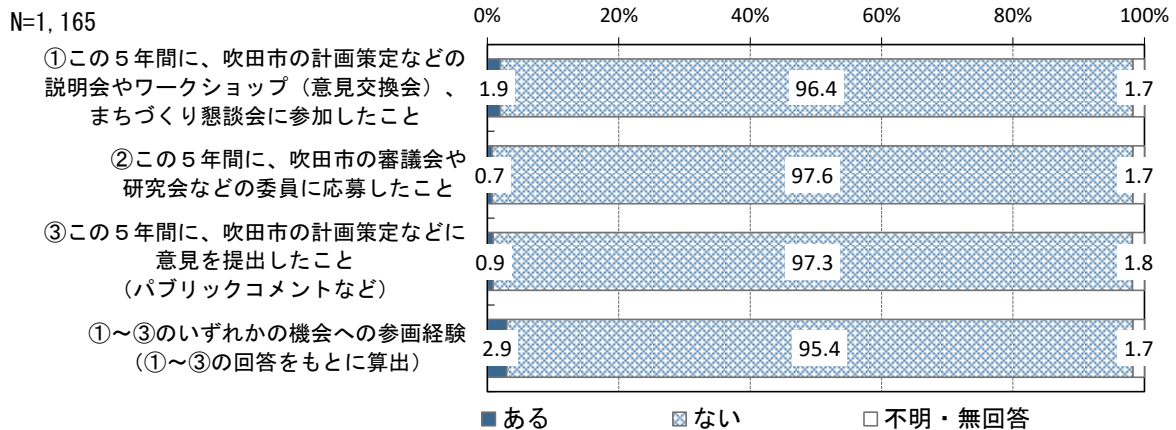


図 3.9.1 市政への参画経験

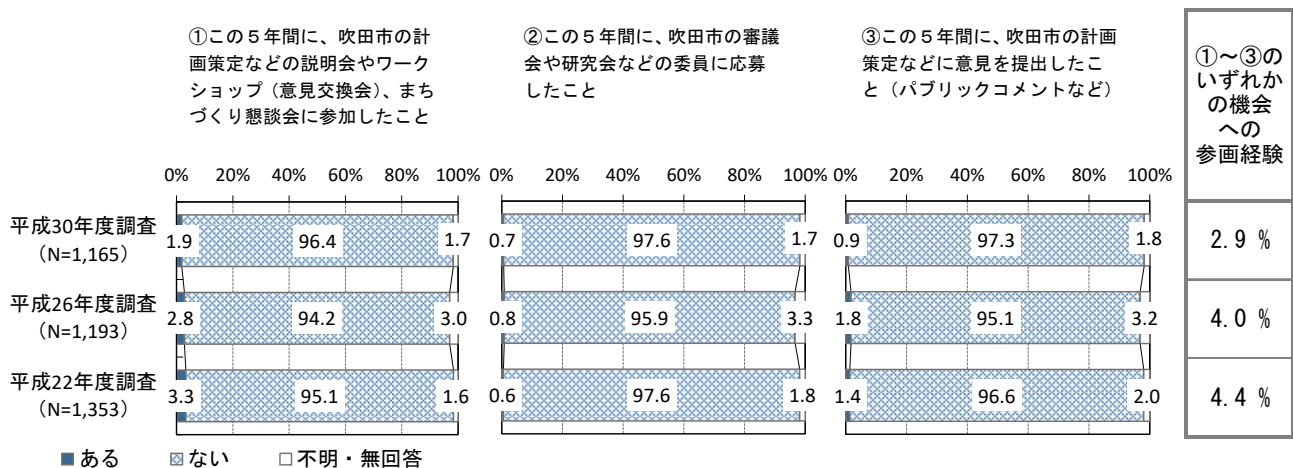


図 3.9.2 市政への参画経験（経年比較）

○市政への参画経験（図3.9.1）は、全項目で「ない」が9割台を占め、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは2.9%となっている。

○平成26年度調査と比較（図3.9.2）すると、各項目ともに大きな差はみられず、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、平成26年度調査よりも1.1ポイント低くなっている。

- 性別(図3.9.3)にみると、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、女性が3.0%、男性が2.7%で大きな差はみられない。
- 年齢別にみると、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、年齢が上がるとともに割合が高くなり、70歳以上(3.9%)が最も高くなっている。
- 居住地域別にみると、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、千里ニュータウン・万博・阪大地域(4.7%)が最も多くなっている。
- 職業別にみると、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、臨時雇用者(3.9%)が最も多くなっている。
- 居住年数別にみると、①～③のいずれかの機会への参画経験があるのは、40～50年未満(5.0%)が最も多くなっている。一方、1年未満では参画経験が0.0%となっている。

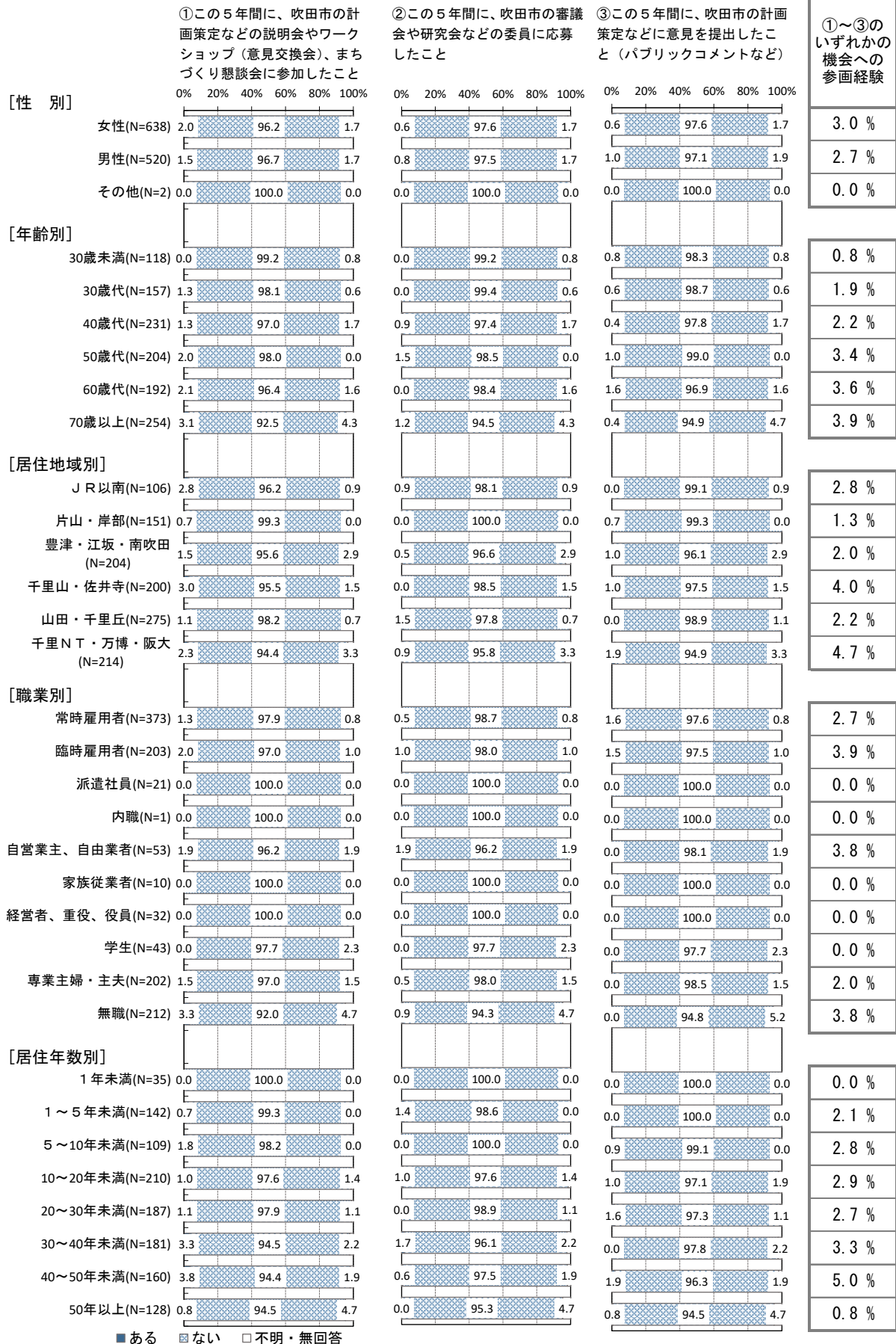


図 3.9.3 性別・年齢別・居住地域別・職業別・居住年数別 市政への参画経験

(2) 市政参画への関心

問48. あなたは、次のような市政への参画に関心がありますか。

以下の①～③の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※『関心度』:「ここ5年の間に参画したことがある」と「今後、機会があれば参画してみたい」と「関心はあるが、参画出来ない」の合計

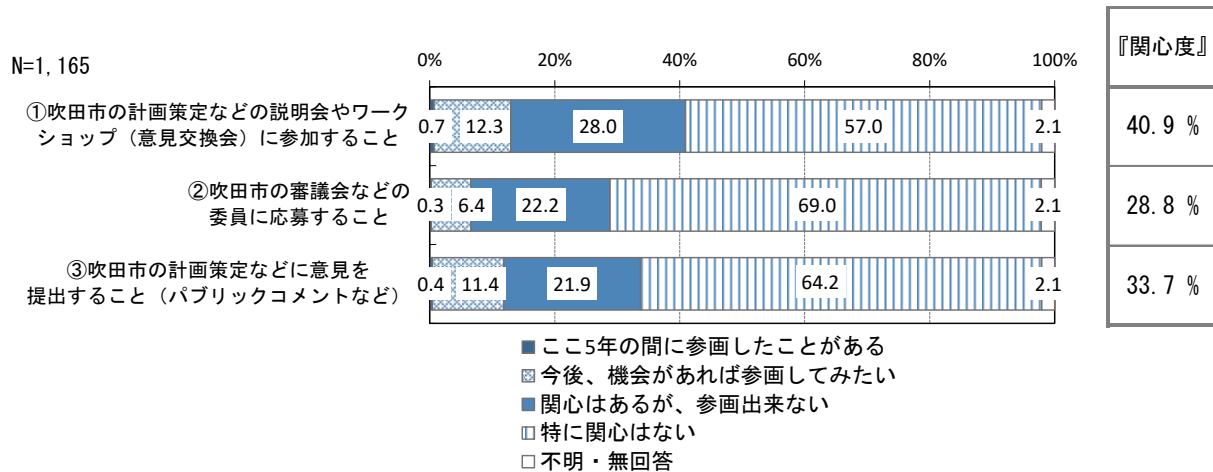


図 3.9.4 市政参画への関心

○市政参画への関心（図3.9.4）は、全項目で「特に関心はない」が最も多く、『関心度』は《①吹田市の計画策定などの説明会やワークショップ（意見交換会）に参加すること》が最も高く40.9%となっている。

○性別（図3.9.5～図3.9.7）にみると、『関心度』は、全項目で女性より男性の方が割合が高くなっている。

○年齢別にみると、『関心度』は、全項目で70歳以上が最も高く、30歳未満が最も低くなっている。

○居住地域別にみると、『関心度』は、全項目で山田・千里丘地域が最も高く、JR以南地域が最も低くなっている。

○職業別にみると、『関心度』は、全項目で家族従業者が最も高く、学生が最も低くなっている。

○居住年数別にみると、『関心度』は、全項目で5～10年未満が最も高くなっている。一方、《①吹田市の計画策定などの説明会やワークショップ（意見交換会）に参加すること》は1年未満が最も低く、その他の項目は1～5年未満が最も低くなっている。

①吹田市の計画策定などの説明会やワークショップ（意見交換会）に参加すること

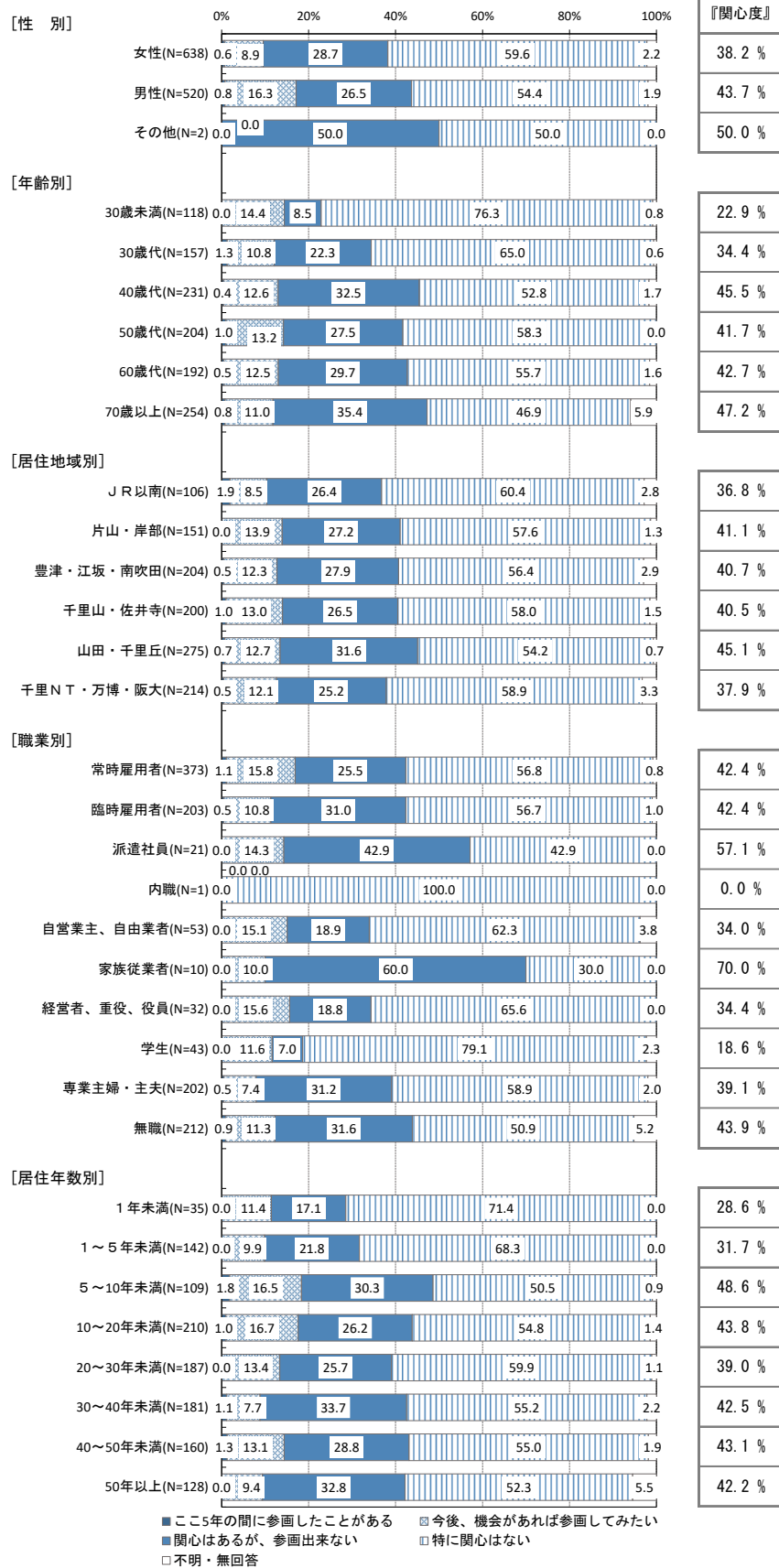


図 3.9.5 性別・年齢別・居住地域別・職業別・居住年数別 市政参画への関心①

②吹田市の審議会などの委員に応募すること

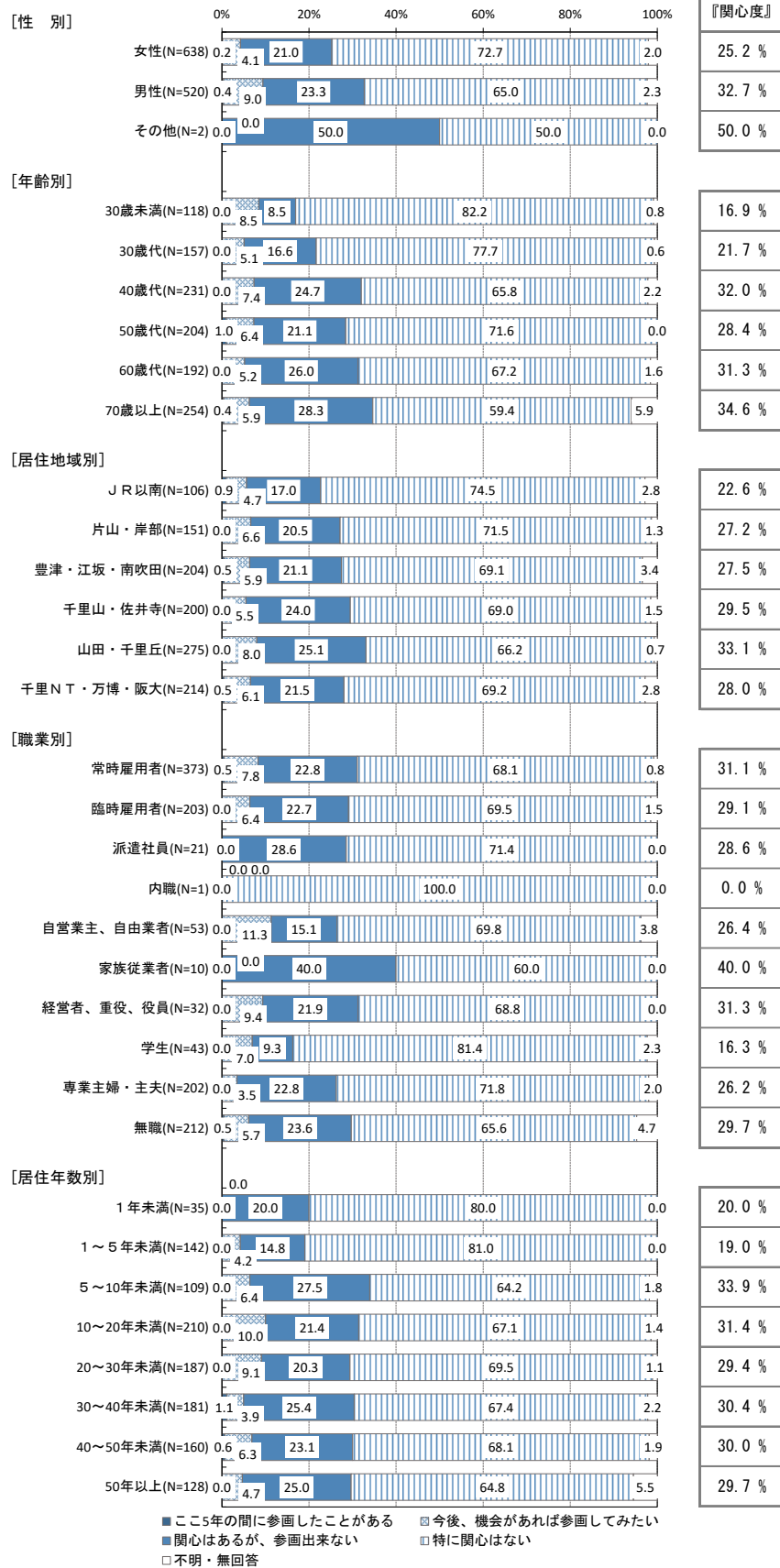


図 3.9.6 性別・年齢別・居住地域別・職業別・居住年数別 市政参画への関心②

③吹田市の計画策定などに意見を提出すること（パブリックコメントなど）

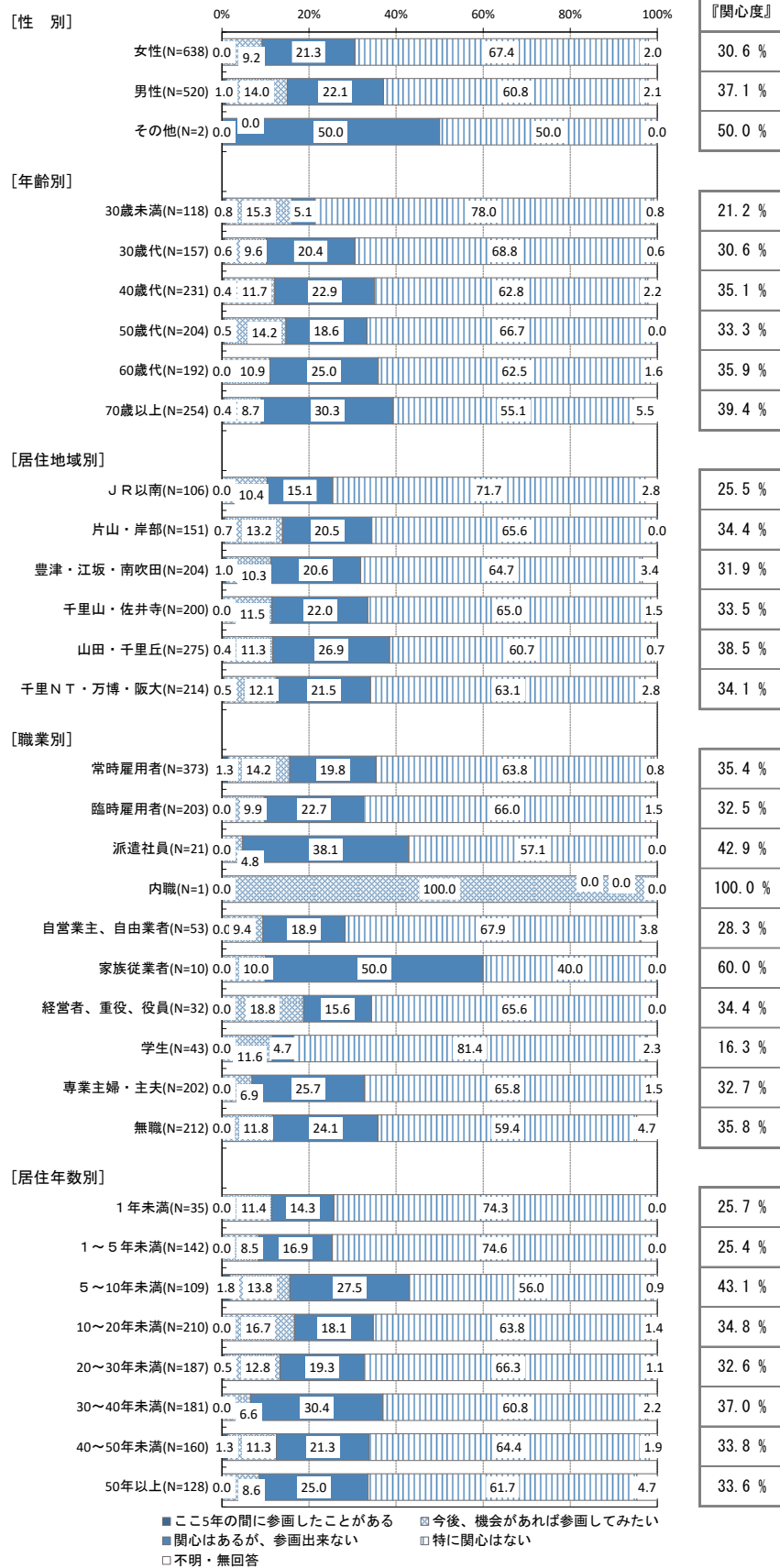


図 3.9.7 性別・年齢別・居住地域別・職業別・居住年数別 市政参画への関心③